

各 位

情報コミュニケーション学会 会長 西端 律子
教育システム情報学会関西支部 支部長 西端 律子
日本情報科教育学会近畿・北陸支部 支部長 高橋 参吉
兵庫県高等学校教育研究会情報部会 部会長 細見 伸広 (兵庫県立西宮北高等学校長)
大阪府高等学校情報教育研究会 会長 門田 浩一 (大阪府立桜塚高等学校准校長)
情報教育学研究会 (IEC) 代表幹事 広田 高雄・江見 圭司
氷上情報教育研究会 会長 婦木 巧 (丹波市立吉見小学校長)
Logo に学ぶ会 Neo 会長 山本 恒

第 14 回情報教育合同研究会 開催案内およびワークショップ募集 (第 1 報)

次期学習指導要領の実施に向けて、プログラミング教育の導入に向けた準備は待たなしになってきました。小学校からのプログラミング体験に始まり、中学校、高等学校と一貫したプログラミング教育が展開され、特に高等学校の情報 I・II ではプログラミングが学習内容の核となっています。まさに、日本の情報教育の柱として「プログラミング」が位置付けられたこととなります。これを契機に、教員対象の研修会も開催されていますが、幼児向けの知的玩具、様々なプログラミングツールの登場、小学生対象のパソコン塾等、世の中はにぎやかで混沌としています。その反面、学校では他人事のような冷めた感もあり、温度差が感じられます。今回の研究会では、本当に「するの?逃げるの?挑戦するの!」と自らに問いかけながら、プログラミング教育実施に向けたノウハウとエネルギーを蓄積していただけたらと思います。ぜひ、ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ 待たなしのプログラミング教育 –するの?逃げるの?挑戦するの!–
2. 日 時 平成 30 年 11 月 24 日(土) 10:00 ~ 16:40
3. 会 場 園田学園女子大学 開学 30 周年記念館 4 階情報教育センター
兵庫県尼崎市南塚口町 7 丁目 29-1 TEL 06-6429-9909
4. 共 催 情報コミュニケーション学会情報教育特別委員会 教育システム情報学会関西支部
日本情報科教育学会近畿・北陸支部 兵庫県高等学校教育研究会情報部会
大阪府高等学校情報教育研究会 情報教育学研究会 (IEC) 氷上情報教育研究会 Logo に学ぶ会 Neo
5. 後 援(予定) 兵庫県教育委員会 尼崎市教育委員会 園田学園女子大学
6. 日 程 受付 9:30~
【ワークショップ】(複数セッション同時開催) 10:00~11:50
(昼食・企業展示)
【全体会】13:00~16:40
開会挨拶・趣旨説明
講演「新学習指導要領における情報教育」13:05~13:55
国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官
(併) 初等中等教育局情報教育・外国語教育課情報教育振興室教科調査官
初等中等教育局参事官 (高校担当) 教科調査官 鹿野 利春 先生
(休憩・企業展示) 13:55~14:25
私からの提案 4 件 (各 20 分) 14:25~15:45
提案者 (現在調整中)
ディスカッション「待たなしのプログラミング教育 –するの?逃げるの?挑戦するの!–」15:45~16:30
閉会挨拶
【情報交流会】開学 30 周年記念館 2 階チャティー (会費 3,000 円) 17:00~18:30
7. 参加費 無料 (資料代 500 円 ただし共催後援団体会員は無料)
8. 参加申込み できるだけ 11/17(土)までにお申込みください。お申込み方法は 10 月中旬以降の開催案内第 2 報または情報コミュニケーション学会ホームページ (<http://www.cis.gr.jp/>) をご覧ください。
9. その他 駐車場がありませんので公共の交通機関をご利用ください。

ワークショップの募集

「プログラミング」に関するワークショップの企画(運営)を募集します。下記の要領でお申込みください。

1. 申し込み方法 電子メール (送り先: jkgk18@sonoda-u.ac.jp) でお申込みください。
2. 申込み必要項目 (1)ワークショップ名 (2)運営代表者 (お名前・所属) (3)内容 (200~240 字程度)
3. 申込み締切日 平成 30 年 10 月 3 日 (水)